

中高生・大学生が主役！参加型の東日本大震災復興支援イベント

STAND UP SUMMIT 2017 8月8日(火) 開催

取材のご案内について

イベント観覧 WEB 申込の受付中！

為末 大×現役アスリート SPECIAL TALK SHOW の詳細決定！

～テーマ：逆境を力に！～

～対談相手：リオ パラリンピック(パラ・パワーリフティング 49kg 級) 5位入賞 三浦 浩 選手～

株式会社東京ビッグサイトは、今年で4回目となる「STAND UP SUMMIT 2017」を、8月8日(火)に東京ビッグサイトにて開催します。このイベントは、東北・東京・海外の中高生・大学生が東京ビッグサイトに集結し、「未来は、自分たちで創っていく！」という想いのもと、復興のあり方や課題について考える参加型の復興支援イベントです。

今回、一般観覧プログラムのひとつとして、**為末 大×現役アスリート SPECIAL TALK SHOW**を開催します。“逆境を力に！”をテーマに、「人生において、失敗や辛い思いをすることはたくさんある。しかし、それはその後の人生をどう生きるかによって意味が変わってくる。」と語る為末氏から、逆境を力に変える生き方を学びます。また、対談相手のひとりとして、音楽一筋の生活から一転、障害を乗り越えパラリンピックで入賞を果たした三浦 浩 選手の出演が決定しています。逆境を跳ねのけ活躍する現役アスリートと為末氏による“人生対談”は必見です関係事業者の方はもちろん、報道関係者の皆様のご来場をお待ちしています。

◆観覧申込方法

公式 WEB サイトにて受付中です。 ※入場無料 どなたでもご観覧いただけます。

<http://www.bigsightmg.jp/sus2017> (公式 WEB サイト)

◆プログラム(一部抜粋)

為末 大×現役アスリート SPECIAL TALK SHOW ～テーマ：逆境を力に！～

※その他のプログラムについては、別紙をご参照ください。



為末 大



三浦 浩

為末 大 (ためすえ だい) /陸上スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。3大会連続でオリンピックに出場。男子400mハードルの日本記録保持者(2017年7月現在)。現在は、スポーツに関する事業を請け負う株式会社侍を経営している。

三浦 浩 (みうら ひろし) /ロンドン・リオ パラリンピック(パラ・パワーリフティング 49kg 級) 日本代表選手(リオ5位入賞)。長瀬剛などのライブスタッフとして活動。怪我を機に、2005年にパワーリフティングの世界に入る。現在は、数々の国際大会に参加し、東京五輪を目指している。2016年6月に、JOCの就職支援制度「アスナビ」により株式会社東京ビッグサイトへ入社。

宛先：STAND UP SUMMIT 2017 プレス広報事務局

TEL：080-2003-3100 (担当 吉田) FAX：03-5487-5764

E-mail：shigeru.yoshida@quaras.co.jp

開催概要

- ◆タイトル◆
STAND UP SUMMIT 2017 (スタンドアップサミット)
- 東日本大震災復興支援イベント -
- ◆日時◆
平成29年8月8日 (火曜日) 10時から18時まで
- ◆会場◆
東京ビッグサイト 会議棟
(レセプションホール・国際会議場ほか)
- ◆主催◆
株式会社東京ビッグサイト
- ◆共催◆
東京都、特定非営利活動法人 次代の創造工房
- ◆併催◆
STAND UP FESTIVAL
(平成29年8月7日 (月) 18時から20時まで 会議棟前広場)

復興セッション 10:00-15:30

様々な分野の団体による復興への取組をヒントに、「復興のために私たちができること」を議論します！

東北・東京・海外の学生がセッションに分かれ、協力企業・自治体による復興への取組を学びます。参加学生たちは、学んだ内容を元にポスターを作成し、他の参加者と共有することで復興の未来について様々な切り口から考察します。
※参加学生を対象としたプログラムですが、一般の方にもご観覧いただけます。



セッション参加団体

アメリカ大使館 商務部、
独立行政法人 国際協力機構(JICA東北)、三陸鉄道株式会社、
特定非営利活動法人GRA、スマイルとうほくプロジェクト(岩手日報社、河北新報社、福島民報社)、NPO法人 Do One Good、
東北福祉大学、日本赤十字社、HABATAKI、福島県庁、
NPO法人 b.e.c.o.(福島フェス)、NPO法人ボランティアインフォ、
宮城県タクシー協会 仙台地区総支部、
綾里漁業協同組合 恋し浜青年部、早稲田大学

復興ディスカッション～私たちの未来～ 16:40-17:40

supported by TOKYO FM[LOVE&HOPE]

復興とは？自分にできることは？ 今後の復興のあり方について考えるディスカッション！

為末氏が進行役となり、復興の先に創りたい未来、現在抱えている課題について熱いディスカッションを繰り広げます。



前日併催イベント STAND UP FESTIVAL 8月7日 18:00-20:00

オープニングアクト

かえつ有明中・高等学校マーチングバンド部



私たちは1993年に創部し、今年で25年目を迎えました。「ALL FOR ONE, ONE FOR ALL(皆は一人の為に、一人は皆の為に)」を部のモットーとし、中学1年生から高校3年生まで一緒にのチームとして活動しています。

キッズダンス 豊洲☆アイドルスター学園



地元豊洲の子供達のキラキラな夢を実現するキッズダンス&ボーカルスクール『豊洲☆アイドルスター学園』です。子供たちの元気いっぱいの笑顔と「エール」をお届けします！

ゲストアクト

東北学生ミニLIVE

東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト「Support Our Kids」が主催する海外ホームステイに参加をしたメンバーが、ホストファミリーへの感謝や、明日の東北に懸ける想いをもとに制作したオリジナルソングを届けます。

ケツメイシなどを手掛ける音楽プロデューサー、YANAGIMAN氏により新たな命が吹き込まれた楽曲は必聴です！



出演: (左)佐藤玲花(岩手県大船渡市/高3)
(右)須田日香理(宮城県松島町/高2)

プロジェクションマッピング・花火

プロジェクションマッピング 夏フェス 2017

プロのクリエイターによる特別編集プログラムや、プロジェクションマッピングアワードを受賞した学生による「夏祭り=生きる力」をテーマとした新作プログラムを上映します。ファイナーレでは、洋上から打ち上げられる700発の花火とマッピング映像のコラボレーションが、有明の夜空を盛大に彩ります。



Photo: Takeshi Kanetake / Fireworks Photographer

※荒天時順延:8月8日19:30-20:00

※各プログラム出演者・スケジュールは予定です。変更となる場合もございます。

「STAND UP SUMMIT 2017」の取材について

【取材申し込みについて】

○別紙の連絡票にてお申込みください。FAXまたはメールにて受領の連絡をいたします。

○当日はプレス受付までお越しください。プレス用の腕章をお渡しします。

受付場所

第一部 復興セッション 9時30分から 1階レセプションホール前

第二部 ステージプログラム 15時30分から 7階国際会議場前

○「プレス腕章」にてSTAND UP SUMMIT 2017の取材をはじめ、全てのプログラムの聴講が可能です。

【STAND UP SUMMIT 2017の取材に関する留意事項】

本イベント会期中の取材につきましては、以下の項目を遵守していただきますようお願いいたします。

- 1 講演者・出展者・来場者等の本イベント参加者への取材は、事前に講演者の事務所もしくは本人の承諾を受けてください。
- 2 写真撮影時はストロボやライトの使用には十分に配慮し、一般参加者や聴講の妨げにならないようにしてください。
- 3 撮影の際には、一般来場者等が写らないようにご配慮ください。万一写った場合には、本人の了承を得るか、個人が特定できないようにしてください。
- 4 その他会場内では係員の指示に従ってください。

宛 先：STAND UP SUMMIT 2017 プレス広報事務局 TEL：080-2003-3100（担当 吉田） FAX：03-5487-5764 E-mail：shigeru.yoshida@quaras.co.jp
--

取材申込連絡票

取材を希望される場合は、8月4日（金）までに E-mail または FAX にてご連絡ください。

貴社名	
取材人数	人 (カメラ台数： ムービー 台、 スチール 台) (三脚の使用： あり なし)
代表者氏名	
連絡先	TEL FAX E-mail
プレス証 郵送先住所	〒 -
特記事項	

宛先：STAND UP SUMMIT 2017 プレス広報事務局
TEL：080-2003-3100（担当 吉田） FAX：03-5487-5764
E-mail：shigeru.yoshida@quaras.co.jp